

別紙

旧尼崎紡績本社事務所の国登録有形文化財登録決定についてのコメント

京都工芸繊維大学准教授 笠原一人

近代都市尼崎は、旧尼崎紡績から始まったと言っても過言ではない。その本社事務所の建物は、優れた意匠を持つ尼崎市内最古の煉瓦造建築であるが、近年解体の危機に面していた。しかし尼崎市の尽力によって保存され、このたび国の登録有形文化財に登録されることが決まったことは誠に喜ばしい。今後積極的に活用することで、尼崎市の歴史や文化を永く語り継ぎながら、地域に新たな魅力や発展をもたらすことを期待したい。